

「ハンドトラッキングを用いた VR のユーザ体験に関する研究」

へのご協力をお願い

この文書は、「ハンドトラッキングを用いた VR のユーザ体験に関する研究」の内容について説明したものです。この研究に参加されなくても不利益を受けることは一切ありませんのでご安心ください。もし、おわかりになりにくいことがありましたら、どうぞ遠慮なく担当者にお尋ねください。

1. この研究の概要

研究課題

ハンドトラッキングを用いた VR のユーザ体験に関する研究

研究責任者氏名・所属・職名

・鳴海 拓志 東京大学大学院情報理工学系研究科知能機械情報学専攻・准教授

研究従事者氏名・所属・職名

・小川 奈美 東京大学大学院工学系研究科知能機械情報学専攻・共同研究員

研究目的

この研究の目的は、バーチャル空間でさまざまなコンテンツを体験する際のユーザの主観的体験を計測することです。これにより操作性や没入度の高いコンテンツを開発することができ、バーチャルリアリティ技術の発展へと繋がります。

研究方法

この研究ではヘッドマウントディスプレイを装着し、VR 空間で簡単な操作を行いながら、さまざまなシーンでの体験の質を 7 段階で評価していただきます。アンケートの回答データは研究従事者のみがアクセス可能なサーバに保持されるため、研究従事者以外の者が回答の内容を知ることはありません。調査票の原票から個人が特定されることはありません。実験時間は約 45 分程度です。

2. 研究協力の任意性と撤回の自由

この研究にご協力いただくかどうかは、あなたの自由意思に委ねられています。一旦ご同意いただいた後でも、もし同意を撤回される場合は、実験に参加する必要はございません。ただし、既に収集された実験データにつきましては、データの削除を希望される場合にも承ることができません。これは、実験データは匿名で収集されるため、削除を希望されるデータを後から特定することができないためです。なお、研究にご協力いただけないことで、皆様の不利益に繋がることは一切ありません。

3. 個人情報の保護

研究にあたっては研究協力者の皆様に不利益が生じないように個人情報の保護、プライバシーの尊重に努力し最大限の注意を払います。匿名での実験の回答は、謝金申請のための個人情報とは対応が不可能な形で収集され、これらを厳重に保管します。

4. 研究成果の発表

研究の成果は、匿名の実験データのみを解析に用い、学会発表や学術雑誌及びデータベース上で公表します。

5. 研究参加者にもたらされる利益及び不利益

この研究が、皆様に即座に有益な情報をもたらす可能性は、現在のところ低いと考えられます。しかし、この研究の成果は、今後の心理学研究や工学研究の発展に寄与するための重要な基礎的成果となることが期待されています。

一方、予想される不利益としては、謝金申請の回答からプライバシー情報が漏洩するリスクが考えられますが、電子データは、パスワード保護されたサーバ上で保管し、研究終了後一定の期間を経た後消去致します。

6. 研究終了後の試料・情報の取扱い方針

あなたからいただいた情報は、あなたの同意が得られた場合に限り 5 年間保存させていただき、新たな研究を行う際の貴重な資源として利用させていただきたいと思えます。実験後はデータを破棄することができませんのでご理解下さい。なお、将来、これらの試料・情報を新たな研究に使用する場合は、改めて東京大学大学院情報理工学系研究科倫理委員会の承認を受けた上で用います。

7. あなたの費用負担

この研究に必要な費用を、あなたが負担することはありません。また、この研究に参加していただいた場合は、Amazon ギフト券 1000 円分の謝金を受取ることができます。

8. その他

この研究は、東京大学大学院情報理工学系研究科倫理委員会の承認を受けて実施するものです。なお、この研究に関する費用は、合同会社 DMM.com から支出されています。ご意見、ご質問などがございましたら、お気軽に下記までお寄せください。

連絡先

研究責任者

東京大学大学院情報理工学系研究科知能機械情報学専攻・准教授 鳴海 拓志

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

Tel: 03-5841-6367 Fax: 03-5841-6977

研究従事者【調査担当】

東京大学大学院情報理工学系研究科知能機械情報学専攻・共同研究員

合同会社 DMM.com VR Lab

小川 奈美

Tel: 03-5841-6369 Fax: 03-5841-6977

e-mail: ogawa@cyber.t.u-tokyo.ac.jp